

ジュニアアスリートの成長を応援するスポーツマガジン

スポエール!

Cheer to all Junior Athletes!

TAKE FREE

2024.02

vol.6

2024パリ出場記念／スペシャルインタビュー

勝敗を超える喜びと、
高揚感を求め続けたい。

7人制ラグビー現日本代表候補

林大成 選手

31歳／(公財)日本ラグビーフットボール協会

RUGBY QUEST

もっと高く、もっと遠く。

[ゴルフ] 香川 友 選手

15歳／千葉県・野田市立第一中学校

日本を代表するピッチャーになる!

[野球] 福田 幸之介 選手

18歳／大阪府・履正社高校

■チーム紹介

ROBINS 中学生女子バスケットボール

大阪市立井高野中学校 レスリング部

■自宅のできるトレーニング

バランス能力向上に即効性のある
ワンポイントトレーニング

Athlete Support Japan

ジュニアアスリートの成長を応援するスポーツマガジン

スポイェル!

Cheer to all Junior Athletes!

TAKE FREE

2024.02

vol.6



自宅でできる



CONTENTS

2024パリ^{II}出場記念

スペシャルインタビュー

ワンポイントトレーニング

バランス能力向上に即効性のある

自宅でできるトレーニング

大阪市立井高野中学校レスリング部(大阪市)

ROBINS 中学生女子バスケットボール(奈良県)

チーム紹介

福田 幸之介 選手 18歳(大阪府・履正社高等学校)

野球

31歳(公財)日本ラグビーフットボール協会

林大成 選手

7人制ラグビー現日本代表候補

香川 友 選手 15歳(千葉県野田市立第一中学校)

ゴルフ

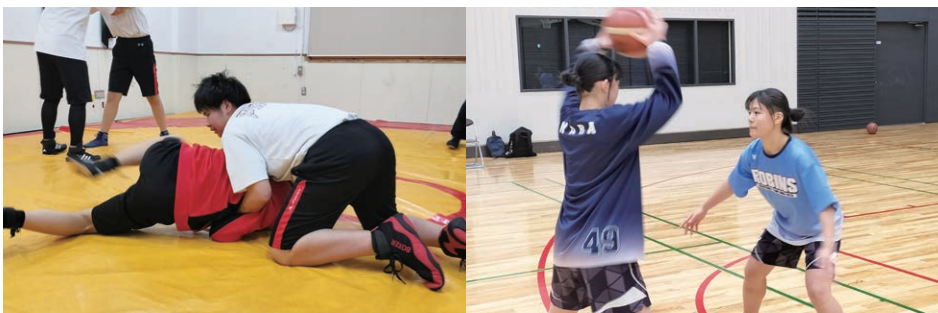
09

07-08

05-06

03-04

02



SPOYELL!



RUGBY



GOLF



WRESTLING



BASKETBALL



BASEBALL

もっと高く、もっと遠く。

「プロになって地元で恩返しを」



GOLF

かがわ

香川 友選手

15歳(中学3年)

見よう見まねでクラブを振りはじめたのだろう。そして小学1年生の頃、アメリカのプロゴルファーであるフィル・ミケルソン選手が「マスターズ」で優勝したときのDVDを見ていよいよ夢中になった友くんは、本格的に練習を始めます。小学生だけに練習相手は常に自分よりもレベルが上で、ときにはプロともラウンドしたといいます。そして、若手ゴルファーの登竜門と称される「ATPゴルフツアー」に小学6年生で出場し、見事に最年少優勝を果たしました。プロ部門で優勝した選手と同じスコアの5アンダー「67」でホールアウトしたことは今も語り草です。

中学3年生になった現在、平均飛距離はプロに引けを取らない280ヤード、最高飛距離はなんと350ヤードです。

することで地元の皆さんに恩返しをしたいと友くんは言います。

DVDを見て夢中になったフィル・ミケルソン選手のプレーは、後にアメリカに連れて行ってもらう実際の試合で見ることができたそうです。世界最高峰のゴルフトーナメントで3回も優勝した選手に憧れているだけに、将来の夢はマスターズで優勝することかと思いきや、彼の目はその先を見据えていました。

「まだプロにもなっていない僕にとってマスターズは夢のまた夢ですが、もちろん出場して、優勝したいと思っています。そして僕は日本人初の世界ランキング1位を取りたいと思っています！」

マスターズで優勝したあの松山英樹選手でさえ成し得ていない高みを目指して、香川友の夢が大きく羽ばたきます。

天才と呼ばれる中学生ゴルファー

あどけなさが残る人懐っこい笑顔は中学生そのものの。しかし、ひとたびクラブを握ると表情は一変、大人顔負けのプレーで他を圧倒します。天才ゴルファーと呼ばれる香川友くんはまだ15歳ですが、アマチュアゴルフ界では既にその名を知られた存在というより、日本ゴルフ界期待の超新星です。今回、関西での大会の合間を縫って、お父さんとともにインタビューに応えてくれました。

1歳からゴルフクラブを握る

千葉県野田市はゴルフ場が数多く点在しており、父の正宏さんもゴルフ練習場を営んでいます。その練習場で1歳からクラブを握っていたという友くん。なるほど、漫画『巨人の星』の星一徹よろしくお父さんの熱血指導かと思いきや、彼自身興味をもち、

釣り、サーフィン、スケボー、相撲

お父さんの勧めもあって、友くんはゴルフ以外にもさまざまなことにチャレンジしています。たとえば、海釣り、サーフィン、スケートボード、相撲など。趣味として楽しむことはもちろんですが、そうしたスポーツやレジャーの釣りでさえも、ゴルフの心身のトレーニングにつながると思います。確かに、若いうちはいろいろなことに興味を持ち、体験し、視野を広げるほうがいいでしょう。しかし、その広い視界の先にあるのは、やはりゴルフ。目標はあくまでプロゴルファーです。

世界最高峰のその先を見据えて

ホームグラウンドといえる千葉県野田市は練習環境に恵まれているだけでなく、応援してくれる大勢の人たちがいます。だからこそ、プロになって活躍



プロフィール

2008年7月31日生まれ。千葉県出身。
1歳の時から父・正宏氏が経営している閑宿ゴルフセンターでクラブを握る。小学低学年で全国大会優勝を経験すると、小学6年時にはオープントーナメントのアマチュア選手権で史上最年少の予選通過を果たす。中学2年で出場した2022年の関西オープンゴルフ選手権はアマ予選をトップ通過しプレーした。憧れはフィル・ミケルソン。将来の夢は世界ランキング1位。身長171cm/体重97kg。

勝敗を超える喜びと、 高揚感を求め続けたい。

7人制ラグビー現日本代表候補

林大成選手

31歳（公財）日本ラグビーフットボール協会

はやし たい せい



プロフィール

1992年6月27日生まれ。大阪府大阪市出身。瑞光中学ヤノシーグルスでプレーした後、2018年よりチームに所属せず、7人制ラグビー専任選手として公式な活動の場を7人制ラグビー日本代表（もしくは候補）のみとする。代表活動外は「家」を持たず、自身が特訓中のステップの練習相手在全国から募り、相手の元へとさすらい歩く様やラグビーに関する情報をYouTube・SNSで発信し続けている。また、アパレルショップやジムを経営。少年たちへのアカデミーを開催するなど活躍の場を広げている。

エネルギーのぶつけどころ それがラグビーだった

子どもの頃の僕は、とにかくエネルギーのぶつけどころに困っていました。中学生になって「部活でもしようかな」と考えていたとき、学校の先生や先輩に誘われたことがきっかけでラグビー部に入りました。何だか期待されているようで嬉しかったのです。入部してすぐに1年生同士の試合が組まれました。右も左もわからず、ただ楕円形のボールを追いかけて夢中で走りまわりました。怖さもあつたけれど、心から楽しんでる自分がいました。

次の日、学校へ行くと多くの先生が声を掛けてくれました。顧問の先生が僕のプレーを話してくれたのだと思います。「ラグビーで頑張ると、みんなに喜んでもらえる」。そんなふう感じて、とても嬉しかったことを覚えています。

もちろん「楽しい」「嬉しい」だけではありません。入部して1カ月もたたないうちに「怖い」「痛い」「悔しい」思いもたくさん経験しました。そうして僕は、エネルギーのぶつけどころを見つけたのです。

より高いレベルを目指して

中学の3年間、公式戦でほとんど勝ってませんでした。それでもラグビーに熱中し、泣いたり笑ったりしながら真剣に取り組むことができたのはチームのみならずのおかげです。同期の仲間、先輩、後輩、先生方に心から感謝しています。いつの日か、ラグビーを通して地元に戻りたいと考えています。

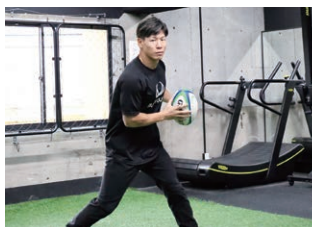
東海大学付属大阪仰星高等学校への進学を決めた理由は一つ、ラグビー部が強く格好良かったから。僕たちが中学2年生のときに花園（全国高校ラグビー大会）で優勝したのが仰星で、メンバーがグラ

ウンドに登場しただけで会場が沸くほど圧倒的な存在でした。そんな憧れの仰星でハイレベルな選手たちと日本一を目指してラグビーができる——僕はワクワクしました。

ラグビーの中に生活がある

大阪仰星高校ラグビー部の整った環境のおかげで僕の努力の量は一気に増えました。ここでいう「整った環境」とは設備のことではなく、ラグビーに取り組むレベルの高さのこと。仰星では、授業が始まる前や全体練習の後などに自主練習するのが当たり前で、昼休みや試合直後にウエイトトレーニングをしている選手もいました。量が成長を決めるわけではないし、意思なく取り組むことは努力ではないけれど、そこまでする仲間が身近にいる環境で、僕の「当たり前」も変わっていきました。「生活の中にラグビーがある」から「ラグビーの中に生活がある」へ激変したのです。

それでも1年生の頃は自信などありませんでした。何度かAチームで試合に出場しましたが、僕より上手な人は大勢いましたし、僕のメンバー入りに異議を唱える先輩もいました。気にならないうちから、内心は泣きそうでした。当時は、チームに迷惑をかけるような遠慮がちにプレーしていた気弱な部分があったと思います。





RUGBY QUEST SHOP & GYM

林選手がオーナーを務めるラグビー系アパレルショップ。トレーニングとカジュアルの両方がラインナップ。併設するジムではパーソナルトレーニング指導を行う。ラグビーアカデミーも開設。

〒533-0014
大阪府大阪市東淀川区
豊新5丁目14-3
リーベン式番館 2F



「活躍できないのは、みんなに認めてもらえないのは実力がないからではなく、強い気持ちがないからだ」と、高校1年生の自分に言ってるやうにいます。

高校・大学・日本代表でキャプテンに

キャプテンという役割があるわけではなく、各世代で最高学年になったとき自然とそうなりました。自ら立候補したのは一度だけです。高校2年生の夏、U17の近畿代表に選ばれて全員が集まった日、「キャプテンをやる人、挙手」と監督が言った後の長い沈黙に耐えかねて僕は思わず手を挙げました。近畿代表キャプテンという肩書きは何かしらのアドバンテージになるのではという、少しよこしまな気持ちもありましたけれど。

U17全国大会は九州、近畿、関東で決勝リーグを戦い、僕たち近畿は3位でした。

その試合会場のトイレで、どこかの学校の先生らしき人と一緒にいました。僕は「こんにちは」とあいさつをして、去り際にゴミを拾ってゴミ箱に捨てました。すると、その先生らしき人に呼び止められ、「近畿代表のキャプテンの林くんか？」と声を掛けられました。後に、その人はU17日本代表の監督に選出され、そして僕はU17日本代表のキャプテンに指名されました。プレーはさておき、僕は「挙手」と「ゴミ拾い」がきっかけで日本代表のキャプテンになったのです。もちろんそれだけではないでしょうが、そこに教訓を見出すことはできません。あいさつやゴミ拾いは、周りを心地良くする「Give」であり、それは自分のためでもあります。Giveを考え、行動し、習慣にする」と長所になります。自ら考えて行動することで人格になります。Giveは100%の自己犠牲や奉仕じゃなくいいと僕は考えています。例えばファンをつくり、応援してもらうためにGiveをする。エゴイズムとGiveの共存です。

2024夏、パリへ

東京2020に出場したいという思いがありました。しかし、五輪のラグビーはセブンズ(7人制)です。年間200日の強化試合や練習があり、15人制との掛け持ちは難しいと考え、僕はセブンズに移りました。

15人制は今やワールドカップでも結果を出し始め、人気も出てきました。ひと昔前なら考えられなかったことです。ラグーマンの一人として、とても嬉しく思います。

2024年のパリ五輪出場をかけたアジア予選で日本は男女そろって優勝し、3大会連続の出場を決めました。セブンズに移って約5年、僕自身の思いは「やっとスタートラインに立てた」という感じです。勝った瞬間はもちろん大きな喜びが湧き上がりましたが、その喜びにいつまでも浸ることはありません。そんな暇はないのです。パリでどんなプレーをして、どんな結果を出すことができるのか。キャプテンとして、チームとともにさらなる高みを目指す高揚感と挑戦心が今の僕を支配しています。不安は1ミリもありません。勝てば報われる、だと負けることが怖くなります。怖いから、不安だからと努力をしても、僕の経験ではパフォーマンスは向上しないように思います。もちろん勝つことは重要ですし、特に若いときはこだわること必要ですが、コントロール



MESSAGE

ジュニアアスリートのみんなへ



できない結果に不安を抱き怯えるのではなく、今コントロールできることにフォーカスして、今できることに集中して、最高の自分になることが大切だと僕は思います。僕自身、中学、高校、大学と、勝ち負けに執着して一喜一憂していた自分とは明らかに違う境地に立っていると感じます。勝ち負けを超えた喜び——これは、10年前の僕には理解できないことです。さあ、夏のパリでどんなパフォーマンスができる自分になっているのか、チームとしてどんなチャレンジができるのか、新しいスタートです。皆さん、応援よろしくお願ひいたします。

スポーツから得られる喜びは、ひとつではありません。好きなスポーツをプレーする喜び、できなかったことができるようになる喜び、チームで何かを成し遂げる喜び、勝つ喜び、応援してもらえる喜び。スポーツは、僕たちにいろいろな喜びを与えてくれます。それらはすべて、夢や目標があつて初めて生まれるものだと思えます。挑戦して、努力して、勝って、負けて、悔しさを経験して、そして自分自身と向き合って、また新しい自分と出会う——それがスポーツの素晴らしいところではないでしょうか。焦らず一歩ずつ、自分のペースで頑張ってください。



日本を代表する ピッチャーになる？

中日ドラゴンズに入団決定！

最速151キロという力のあるストレートが大きな武器。切れ味鋭いスライダーと緩いカーブやチェンジアップを織り交ぜて打者を翻弄します。

高校3年生の夏の大阪府大会では5試合に登板し、計18回で19奪三振1失点の防御率0.50という活躍ぶり。決勝戦では完封勝利を収め、チームを甲子園出場に導きました。

そして、2023年のプロ野球ドラフト会議で中日ドラゴンズから4位指名を受け、入団が決定。

背番号は36。「持ち味は球の強さと気持ちの強さ。その両方でアピールしたい」という福田幸之介くん。将来のエースとして大いに期待されています。

プロ野球選手を夢見て

身体能力に恵まれ、幼い頃は水泳やサッカーもやっていたという福田くん。小学2年生で軟式野球を始め、中学時代は地域の硬式野球チームに所属し、ピッチャーとして活躍。そして、甲子園出場を目指して、プロ野球選手を夢見て、履正社高校に進学。



福田 幸之介 選手
(18歳・履正社高等学校)

層の厚い野球部で1年生のときからベンチ入りし、2年生の夏に大阪府の大会で公式戦初登板。3年生の春と夏に甲子園出場を果たしました。

苦しい時期を乗り越えて

さぞ順風満帆の野球人生かと思いきや、高校時代は苦しい時期も経験したと福田くんは話します。高校生といえば体力も気力も十二分に備わっていて、少々の疲れも一晩寝れば回復するような元気な年頃。でも、心身はまだ成長途中で未成熟。つい頑



第105回全国高校野球選手権記念大会 第11日 対仙台育英高校戦 / 2023年8月17日～阪神甲子園球場

プロフィール 2005年8月11日生まれ。大阪市東淀川区出身。2年生で軟式野球を始め、瑞光中学時代は硬式野球チーム・柴島ボーイズに所属。履正社高校では1年生からベンチ入り。3年生の春と夏にピッチャーとして甲子園出場を果たした。左投左打 / 身長180cm / 体重83kg。

張りすぎてケガをしたり、どこかを痛めてしまったり、ということが起こりがちです。福田くんも肩の痛みで投げられないことがあったといいます。周りの仲間たちに置いていかれるような不安と焦りを覚える日々。でも、そこで無理をして痛みが悪化しては元も子もありません。福田くんは自分の身体の状態をしっかり把握することに努め、今できることを一生懸命やろうと決めました。結果、次の大会では無事に登板することができたのです。

負けた悔しさを糧にして

ただし、残念ながらその復活の試合は打ち込まれ、チームは敗退。しかし、そこで心が折れるようでは先はないでしょう。悔しさをバネに今度こそ本当の復活を、いや、復活以上の成長を目指して、休みの時間さえ惜しんで投げ込みをするなど、一層練習に励むようになった福田くん。そうして、『夏の甲子園』大阪大会では決勝のマウンドに登り、王者・大阪桐蔭高校をわずか3安打で完封。甲子園への切符をつかみました。

アスリートとしての体づくり

高校に入って以降、アウトターマッスのトレーニングを取り入れ、体が強くなりました。食事の重要性も学び、必要な栄養と量を摂取するよう心掛けています。トレーニング後のケアにも余念がありません。そして今はインナーマッスルや体幹のトレーニングにもさらに注力し、トレーナーの指導のもと、アスリートとしての体づくりに励んでいます。

「苦しい時期が僕にとっての分岐点でした」という福田くん。身体が不調の時こそ、自分を見つめ直すいい機会と捉え、負けた悔しさを糧にして、ひとまわりもふたまわりも大きく成長しました。

MESSAGE

ジュニアアスリートの皆さんへ

僕は高校の野球部に入った当初、わからないことも多く先輩や監督からよく怒られました。上級生のレベルは想像以上に高く、ついていけないのだろうかと不安になったりもしました。でも、高いところを目指すには、一歩ずつ登るしかありません。大事なのは毎日の積み重ねです。部活は楽しいけれど、目標へ到達するまでにはつらいことや苦しいことだってあります。でも、どんなときも自分を信じて、仲間を信じて、くじけずに頑張ってください。その頑張りを、きっと誰かが見ていてくれます。



TEAM introduction
BASKETBALL

奈良県 大和郡 山市

ROBINS
中学生女子
バスケットボール
ロビンス

ご連絡はこちら



- 創設 2018年
- 代表 上江洲 隆裕(うえず たかひろ)
- 所属 属 U15バスケットボール協会
- 所属部員数 23名(3年10名/2年4名/1年9名)
- 主な活動場所 奈良県大和郡山市内



最高の仲間と最高の思い出づくり

奈良県の大和郡山市を拠点に活動する女子バスケットボールチーム「ROBINS」。中学校のクラブを引退した3年生がバスケットを続けられるようにと、顧問の上江洲隆裕先生が6年前に創設しました。今では中1から中3までメンバーも増え、全国大会などにも出場しています。

ROBINSのテーマは「最高の仲間と最高の思い出づくり」。

「づくり」。プレーの技術に限らず、選手としてだけでなく、基本的なあいさつやコミュニケーションなど、人としても成長できるよう仲間同士で内面的な部分を磨き合っているそうです。主体的に自分の課題を見つけ、先輩や監督の指導も仰ぎながら、みんなで共に成長する。ROBINSは、家族のようなきずなで結ばれた最高のチームなのです。

夢は大きく、「日本一」

2022年の全国大会はベスト8を目標にしたものの1回戦で敗退。悔しい思いをしました。最初からベスト8を目指しては到底届かないと感じ、昨年は日本一という大きな目標を掲げて再び全国大会に挑み、悲願の初勝利を挙げました。続く2回戦は全国きつての強豪である四日市メリノール学院中学校に力およばず敗退。しかし、全力を出し切って臆することなく堂々と戦うことができました。選手たちにとって今後につながる良い経験になったと上江洲監督はいいいます。



▼キャプテン 大橋めぐみ 選手(中3)

学校の部活とはまた違って、最初はチームメイトとコミュニケーションを取るのが難しかったのですが、

みんなと少しずつ話をして、少しずつ一人ひとりのことがわかってきました。私のことも、みんなにわかってもらいました。今はバスケット以外にも、みんなの仲良しです。

高校でもROBINSで学んだことを生かして、1年生からレギュラーを獲得します！

▼仲間一言メッセージ

目標を持って毎日続ければ、必ず大きなものになります。チームとしても個人としても目標に向かって進み続けてください。



大橋めぐみ キャプテン



竹口 桜礼 副キャプテン

▼副キャプテン 竹口桜礼 選手(中3)

ROBINSのみんなは先輩も後輩も親切で優しく、バスケットが大好きな子ばかり。私も高校でみんなに親切にして、たくさんコミュニケーションを取ることが最初の目標です。

強い地域、強い学校でバスケットするのはとても楽しみです。早い段階でベンチ入りしてチームに貢献し、最終的には日本一になることが目標です。

▼仲間一言メッセージ

私たちは2回戦負けでした。ROBINSは日本一を目指しているチームなので、みんなは日本一になってください！

挨拶状 あいさつじょう
ドットコム

心温まる思い出、楽しかった思い出…。
一年に一度の年賀状にこそ大切にしたい思い出があります。
そんな年賀状にまつわる思い出を募集しています。

第17回年賀状思い出大賞 作品募集中

募集概要はこちら [年賀状思い出大賞](#)



第16回
年賀状
思い出
大賞
応募総数
12,000作品
突破

TEAM introduction
WRESTLING
大阪市 東淀川区

大阪市立井高野中学校
レスリング部

- 創設 2020年
- 代表顧問 上田 奏(うえたかなで)
- 指導員 向江 拓むかえたく
- 所属部員数 17名(3年7名/2年8名/1年2名)
- 主な活動場所 大阪市立井高野中学校



大阪府下の公立中学校で
唯一のレスリング部

中学校の体育教師であり大阪府レスリング協会の常任理事でもある上田奏先生を顧問に、2020(令和2)年からスタートした大阪市立井高野中学校レスリング部。現在、部員は1年生から3年生まで総勢17名という堂々たるクラブです。
競技人口の裾野を広げたいという思いはもちろん



ですが、まずは育ち盛りの中学生たちが楽しく運動するきっかけになれば、と願う上田先生の指導法はとてもユニーク。週3回の練習日のうち、月曜日はレスリングをしません。代わりに動きのテーマを部員たちに与えます。例えば「ジャンプ」。そのテーマを受けて部員たちは相談し、何をするかを自分たちで決めます。
例えば「バレーボール」。そして、ジャンプを意識して練習に励みます。体力だけでなく考える力を養い、チームワークの大切さを学び、レスリング以外のスポーツにも興味を抱かせることが狙いです。
応援してくれる人たちがいる。
だから頑張れる

府下唯一ということで、レスリング部の中学校体育連盟がないため、試合に出場できるのは一般の団体が主催するU15の大会に限られます。全国大会への参加費用は井高野中学校後援会が集めた寄付でまかなわれていますが、その他の大会は実費です。そんな中でも部員たちは勝利を目指して頑張ります。上田先生も同じ気持ちです。と同時に「勝ち負け

けど大事ですが、日頃の成果を発揮する場や知らない相手と試合をする経験が貴重」だと先生は話します。そして、自分たちのクラブ活動を支え、応援してくれる人たちがいることに「感謝の気持ちを持ってほしい」とも。部員たちは日々、大切なことを学んでいるようです。



橋本 敦斗 キャプテン

▼キャプテン 橋本 敦斗(はしもと たくと) 中学校に入ってからレスリングを始めました。先生もよくおっしゃいますが、手がいて初めてできるスポーツです。試合前は必ず握手を交わし、互いにリスペクトの気持ちを持って組み合います。そんなレスリングがとても好きです。僕らのチームは個性的で、真面目な子もいればヤンチャな子もいて、まとめるのが大変ですが、みんなで楽しくやっていたいかなと思っています。最終学年の目標は、小さな大会でもいいから優勝することです！

▼部活指導員 向江 拓(むかえ たく) 柔道ではなくレスリング選手としての推薦を受け、高校へ進学しました。現在は大学でレスリングをしながら、警察官を目指して勉強中です。井高野中学校の部員たちには、卒業後もずっと楽しくケガなく運動を続けてほしいと伝えています。それがレスリングであれば、なお嬉しいです。

“自然産業”という
発想で未来を創る。
CREATE THE FUTURE

YOSHU GLOBAL GROUP

鋼材流通事業
人材関連事業
ものづくり事業

自宅
で
できる



バランス能力向上に即効性のある

ワンポイントトレーニング

Stay home Training!



Training
01

横向きに寝て身体を真っ直ぐにします。
上にある足を持ち上げて小刻みに動かします。
中臀筋と言う筋肉を鍛えています、中臀筋は2週間も続ければすぐに強くなり、動きにも変化が出てくるので今日から始めましょう！

1分間×2set



Training
02

横向きに寝て、肩の真下に肘をつきます。
下の足は曲げてお尻を上げ、上の足を身体と並行よりも上の位置で動かします。
下の足の中臀筋も上の足の中臀筋も効いているとバッチリです！

40秒間×2set



上の足をこの赤線より前に出さない

つま先が
上に向かない
ように注意

足が前方に
いかないように
注意

動かす幅は
1cmくらいを
意識

インナーのトレーニングは身体を動かす上で重要です。
特にこの中臀筋はスポーツ動作で非常に大事な筋肉です。
すぐに変化が感じられる筋肉でもあるので、目標を持って家で毎日やりましょう！

「怪我なく次のステージへ」をモットーに育成年代のトレーニング指導に携わらせて頂いています。全国大会出場のお手伝いを全力で致します。



TRAINER
貴島 聖斗
指導経歴7年

MASATO
KIJIMA

- 取得資格
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー
- 得意分野
パフォーマンスアップ
投球動作
- 指導実績
リトルシニアチーム:ヘッドトレーナー
中学野球部:トレーナー その他高校野球2校、
※中高100チーム以上



マンション、戸建事業で培ったノウハウを駆使し、空間デザインをブランディング。新しいデザインニーズを創造し、オフィス・店舗・住宅・インテリア・ファニチャー・CI・ロゴ・名刺・WEBなどのデザインに関することを総合的にプロデュースします。

こどもたちの未来をデザインする。

「アートデザインスタジオ」の空間づくり〈前編〉



アスリートワークス京橋本店 / 大阪市都島区東野田町1丁目2番1号 Kふらっと1F(京阪電車高架下・桜宮幼稚園向い)

施主様の想いをカタチに。現場調査・打ち合わせを重ねてより良いご提案させていただきます。

「0123」で知られるアートグループであり、住宅関連を核に幅広く事業を展開しているアートプランニング株式会社。その一翼を担う部門として、多様な空間を総合的にプロデュースしているのが「アートデザインスタジオ」です。今回は、代表的な実績の一つである「アスリートワークス京橋本店」について、アートデザインスタジオ室長の松藤祐貴さんにお話を伺いました。

こどもたちのカラダとココロを元気にする「アスリートワークス」

アスリートワークスは小・中学生を中心としたジュニア特化型のトレーニングジムです。プロのトレーナーの方々が大勢在籍しており、子どもたちの体づくりだけでなく、心身の成長をサポートしています。京橋本店の内装のご相談を頂いたとき、代表の徳丸博之さんは「単なるジムでもスポーツ教室でもなく、子どもたちが元気になる場所をつくりたい。学校も学年も違う子どもたちが気軽に集まり、子どもたち同士が楽しく交流できるような場所にしたいのです」と仰いました。

私はアスリートワークスのコンセプトと徳丸さんの熱い思いに賛同し、微力ながらお手伝いできればと考えて、京橋本店のデザインをプロ



トレーニングだけでなく、子ども同士のコミュニケーションの場としての役割を果たす。

デュースする運びとなりました。加えて、京阪電車の高架下というこの特殊な物件を見せていただいたとき、空間プロデューサーとしての好奇心が刺激されたことは言うまでもありません(笑)。

クライアントの思いをカタチにする「アートデザインスタジオ」

通ってくる子どもたちにとっては初めてのトレーニングジムです。ジュニアアスリートの夢を育む場所です。私自身もワクワクしていました。見栄えを良くすることがデザインではありません。少なくとも、私たちの空間づくりは違います。物件の規模や構造、耐久性や耐震性はもちろん、目的に応じた動線や回遊性、そして立地環境や地域特性までを考慮して、内装からインテリア、サイン、フライヤー、ロゴタイプ、ウェブサイトまでトータルプロデュースするのが「アートデザインスタジオ」のワークスタイルです。スポーツジムだけでなく、商業施設、医療施設、オフィス、幼稚園・保育園、住宅など、多種多様な実績を有しています。



producer interview

アートプランニング株式会社

執行役員戸建事業推進部長
アートデザインスタジオ室長

松藤 祐貴



中学生個別指導トレーニング アスリートワークス

目醒める、潜在能力!
自分の強み・個性を活かし
才能の土台を作る!
超成長加速トレーニング

アスリートワークスで学べるスキル!

柔軟性

心

スピード

バランス

パワー

技術

アスリートワークスは
スポーツを頑張る子どもたちを
応援しています!

2024
5月
OPEN!

京橋本店 KYOBASHI

大阪市都島区東野田町
1丁目2番1号Kぶらっと1F
(京阪電車高架下桜宮幼稚園向い)

堺店 SAKAI

堺市北区蔵前町1-7-15
レインボー金岡2F
(ダイソー様の隣)

豊中店 TOYONAKA

豊中市庄内西町3丁目3-3
ポポロビル3F
(1階にふじくら鍼灸整骨院様)

奈良三郷店 NARA

奈良県生駒郡三郷町立野北3丁目12
FSS35 スポーツアリーナ1F
(手前の体育館右手奥の建物)

※上記の写真は京橋本店のものになります。

Athlete Works for Jr. 中学生個別指導トレーニング

お問い合わせ電話番号

06-7506-9864

受付時間 11:00~21:00(日曜・祝日は店休日)



HP



Instagram

LET'S TRY PROGRAM!!

まずは私達が提供する見学・体験会にご参加下さい。

アスリートワークスでは、数ヶ月あるプログラムを実際に見学・体験いただくことができます。
ご自身がどれだけ自分の身体を理解し、動かす事が出来るか是非この機会にお申し込みください。

ジュニアアスリートの成長を応援するスポーツマガジン

[スポエール!] では広告掲載のご相談、選手・チームの取材依頼を募集しています!

媒体
概要

- フリーペーパー(無料)
- 年4回発行
- A4版カラー12ページ
- 発行部数10,000部

アスリートサポートジャパンへ電子メールで応募ください。

件名欄に必ず「広告掲載依頼」または「取材依頼」と記載してください。

✉ info@athletesupport-japan.or.jp



発行 **Athlete Support Japan**

一般社団法人 アスリートサポートジャパン 〒530-0028 大阪市北区万歳町4-12浪速ビル5F